

第12回多読支援セミナー プログラム

午前中は、日本語・英語多読合同の全体会、午後は、言語別の分科会です。

※終日参加は必須ではありません。

凡例:

BOR...Zoomの「ブレイクアウトルーム」機能を使って、小グループに分かれて話し合います。

録画...後日録画をご覧いただけます。(視聴期限8/13まで・セミナー申込者のみ)

※録画対象のセッションが変更になる場合があります。

全体会

時間	セッション
10:00 12:00 (120分) BOR 録画 (一部)	(A)開会挨拶／多読の「多」を考えるワークショップ 多読は文字通り、たくさん読むことが前提です。でも、たくさんってどのくらい？ 1学期に2冊でも多読?それとも1年に100冊・・・?支援者として、多読の「多」をどうとらえたいのでしょうか。現場でよくあるケーススタディを読んで小グループで意見交換をしながら掘り下げていきます。 進行: ——作田 奈苗(NPO多言語多読／津田塾大学) キーノート: ——繁村 一義(NPO多言語多読 副理事長) (昼休憩 60分)

日本語分科会

時間	セッション
13:00 14:05 (65分) 録画	(J1)実践報告～外国にルーツを持つ児童生徒の多読 いま、日本国内に日本語指導が必要な児童生徒が約6万人いると言われています。 年々増加する外国ルーツの子どもたちに多読は力となりうるのでしょうか。どんなやり方で取り入れたらいいのでしょうか。 外国人集住地域の中学校、高校での多読活動、あるいは多読本を使った活動事例を現場の先生に報告していただきます。 13:05-13:35(発表 & 質疑応答) ■二言語読書プログラム～保見中学校における実践2018-2020 ——松本 友美(豊田市立西保見小学校) 13:35-14:05(発表 & 質疑応答) ■読み書きの力を育む活動～レベル別多読用図書を使った試み ——和田 さとみ(岐阜県立東濃高校)

	(休憩 5分)
14:10 15:25 (75分) 録画	(J2)実践報告～大学、社会人の多読 大学、社会人対象の日本語クラスでの多読実践、支援についての報告です。 14:10-14:35(発表 & 質疑応答) ■「絵を読む」を伝える～多読の読みへの誘い ——桂千佳子(東京学芸大学留学生センター) ※アセアン日本語学校の高梨健治さんの発表から変更になりました(2023.07.18) 14:35-15:00(発表 & 質疑応答) ■授業内多読活動で見られた自己調整学習プロセスのインタビュー分析—理論化に向けた試み ——八木真生(法政大学)、加藤みゆき(NPO法人キッズドア) 15:00-15:25(発表 & 質疑応答) ■エディンバラ・Ippo Ippo Japaneseの多読—神田外語大学における実践で実った種を蒔く ——小林ひとみ(日本生活・語学支援機構 日本語指導顧問) (休憩 5分)
15:30 16:00 (30分) BOR	(J3)小グループに分かれての語り合い 申込時のアンケートを参考にいくつかのトピックの部屋を設けます。参加者には自由に部屋に入って質問やディスカッション、交流をしていただきます。

英語分科会 ※招待URLが全体会と異なります。

時間	セッション
13:00 13:15 (15分) 録画	(E1)keynote: 多読支援って? ～ファンでいる、推しがあるって楽しい! なぜ「支援」というのだろうかという素朴な疑問を皮切りに、支援の楽しさや難しさについて考えます。 スピーカー: ——繁村 一義(NPO多言語多読 副理事長)
13:15 13:30 (15分) 録画	(E2)素材紹介 実際の現場で小中学生に人気の本を紹介します。 スピーカー: ——菱谷 尚美(リトルトゥリーイングリッシュスクール/NPO多言語多読)

13:30 13:50 (20分) BOR	(E3) みんなでブックトーク 自分が好きな本を一冊、小グループに分かれてお互いに紹介しあいます。支援の現場でよく行われるブックトークの雰囲気を感じてみましょう。 ※シェア用に実物の本または表紙画像を1つ、お手元にご用意ください。
13:50 14:30 (40分) 録画	(E4) 実践報告 学校や社会人向けの講座での支援の報告を聞きます。(質疑応答あり) ■本との出会いのきっかけづくり～中学生との実践から ——山岸 典子(香蘭女学校講師/元新宿区立四谷図書館司書/NPO多言語多読) ■卒業生が支援する英語多読講座～たくさんの仲間とのTADOKU体験を伝えたい ——宮城 恵弥子(NPO多言語多読 英語多読講座担当) (休憩 15分)
14:45 16:00 (75分) BOR	(E5) 小グループに分かれての語り合い 小グループに分かれて、実践報告を聞いた感想やご自身の体験、日々の支援で感じている課題・やりがい等について自由におしゃべりします。他の支援者に質問したいことがある方も、この機会にぜひ気軽に投げかけてみて下さい。 (移動 5分 ※全体会のURLへ)

全体会

時間	セッション
16:05 16:15 (10分)	(B) 閉会挨拶 セミナーの最後に、「多読」に共鳴する仲間と顔を合わせ、長い一日を締めくくりましょう。
20:00 21:00頃 (60分)	(番外編) オンライン日本語多読クラブ NPO多言語多読では、2020年11月から隔週でオンライン日本語多読クラブを開催しています。これまで、入門の学習者から上級者まで世界の40カ国以上から、延べ600人以上が参加しました。昨年に引き続き、セミナー参加者のみなさんに、この多読クラブの活動を公開します。希望者は学習者の日本語会話の相手をしていただきます。 ※ただし、学習者の数のほうがセミナー参加者よりかなり少ないことが見込まれますので、会話の相手をしていただく人数には限りがあります。また、さまざまなハプニングが予想されることをご承知おきの上でご参加ください。